



新体制の門出を祝福 新役員・議員就任披露パーティ

12月5日、この度の神戸商工会議所役員・議員改選により選任された新役員・議員を披露するとともに、退任された役員・議員に対し感謝の意を表するため、「新役員・議員就任披露パーティ」を開催した。

当日は、川崎会頭をはじめ役員・議

員のほか、齋藤知事、久元市長、小西兵庫県議会議長、安井神戸市議会議長ら各界からの来賓を含め、約230名が出席した。

冒頭、挨拶に立った川崎会頭は、「役員・議員、会員、関係の皆様全員とスクラムを組み、元気な神戸、一歩

先んじた神戸、行ってみたい、住んでみたい、働きたい神戸を実現するため、全力で取り組みたい」と述べ、今後の決意を示した。

また、前会頭の家次恒氏はじめ退任の役員・議員に対し、知事感謝状や市長感謝状、名誉議員証などを贈呈した。

委員長の委嘱、支部長の選任などを決定 第1回（通算第764回）常議員会

12月5日、川崎会頭体制発足後初めての常議員会を開催し、正副会頭、常議員をはじめ、役員・議員35名が出席した。委員長や顧問・参与の委嘱、正副支部長の選任などについて協議し、いずれも原案通り承認した。

また、13部会の正副部会長の選任結果について報告。今後は部会や委員会、支部を中心とした事業活動を展開していく。

協議事項

1. 会員加入について
2. 委員会の改編並びに委員会運営規約の一部改正について
3. 委員長の委嘱について
4. 正副支部長の選任について
5. 名誉議員の選任について
6. 顧問・参与の委嘱について
7. 「関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望」について
8. 労働保険事務組合事務処理規則の改正について

正副部会長並びに正副支部長が決定

役員・議員改選に伴い、11月上旬から下旬にかけて各部会を開催し、正副部会長を選任した。また、12月5日の常議員会において正副支部長を選任した。いずれの任期も2025年10月31日までの3年間。

選任された正副部会長、正副支部長は、次の通り。

正副部会長

(部会別/順不同・敬称略/○は新任)

【小売商業部会】(11月15日選任)

- 部会長 阿部 泰久 兵庫ヤクルト販売(株) 代表取締役社長
- 副部会長 梅田 稔 神戸菊水(株) 代表取締役社長
- 副部会長 米田 篤史 (株)ジェム 代表取締役社長
- 副部会長 西村 公秀 神戸トヨペット(株) 代表取締役社長

【卸売商業部会】(11月15日選任)

- 部会長 橋本 寛 (株)神戸マツダ 代表取締役社長
- 副部会長 瀧川 高章 兵庫トヨタ自動車(株) 代表取締役社長
- 副部会長 松田 幸治 (株)MANIX 代表取締役

【ファッション部会】(11月14日選任)

- 部会長 河野 忠友 カワノ(株) 代表取締役社長
- 副部会長 岡崎 忠彦 (株)ファミリア 代表取締役社長
- 副部会長 中本広太郎 日本製麻(株) 代表取締役社長

【化学部会】(11月17日選任)

- 部会長 酒井 保幸 石原ケミカル(株) 代表取締役社長
- 副部会長 野澤 俊也 (株)ノザワ 代表取締役社長
- 副部会長 池田 浩 三ツ星ベルト(株) 代表取締役社長

【機械金属部会】(11月18日選任)

- 部会長 佐藤 幹雄 (株)神鋼環境ソリューション 代表取締役社長
- 副部会長 長屋 充 三菱重工(株)神戸造船所 シニアフェロー神戸造船所長
- 副部会長 浅田 秀樹 (株)コベルコE&M 代表取締役社長

【食品部会】(11月16日選任)

- 部会長 福井 正一 フジッコ(株) 代表取締役社長執行役員
- 副部会長 嘉納 健二 白鶴酒造(株) 代表取締役社長
- 副部会長 光葉 應宏 ゴンチャロフ製菓(株) 代表取締役社長

【貿易部会】(11月21日選任)

- 部会長 長田庄太郎 長田通商(株) 代表取締役会長
- 副部会長 船越 照平 (株)神戸洋行 代表取締役社長
- 副部会長 中島 洋人 東洋ナッツ食品(株) 代表取締役社長

【理財部会】(11月25日選任)

- 部会長 森中 寛 光証券(株) 代表取締役社長
- 副部会長 園田 和彦 兵庫信用金庫 理事長
- 副部会長 西多 弘行 神戸信用金庫 理事長

【建設部会】(11月24日選任)

- 部会長 今津 由雄 今津建設(株) 取締役社長
- 副部会長 岡 栄治 (株)岡工務店 取締役社長
- 副部会長 山下聖一郎 日本海工(株) 代表取締役社長

【海運港湾部会】(11月14日選任)

- 部会長 須藤 明彦 (株)大森廻漕店 代表取締役社長
- 副部会長 若松 康裕 川西倉庫(株) 取締役会長
- 副部会長 森本 真弥 森本倉庫(株) 代表取締役社長

【集客交通観光部会】(11月14日選任)

- 部会長 中内 仁 (株)神戸ポートピアホテル 代表取締役社長
- 副部会長 丸山 明則 神姫バス(株) 代表取締役・専務取締役
- 副部会長 木崎 尚文 (株)JTB神戸支店 神戸支店長

【情報産業部会】(11月15日選任)

- 部会長 神原 忠明 (株)さくらケーシーエス 代表取締役社長
- 副部会長 瀨川 文宏 コベルコシステム(株) 代表取締役社長
- 副部会長 永吉 一郎 (株)神戸デジタル・ラボ 代表取締役

【サービス文化部会】(11月29日選任)

- 部会長 寺本 督 (株)淡路屋 代表取締役社長
- 副部会長 上谷 佳宏 (株)東町法律事務所 代表社員弁護士
- 副部会長 中尾 優 特許業務法人有古特許事務所 所長

正副支部長 (12月5日選任)

(支部別/順不同・敬称略/○は新任)

【東神戸支部】

- 支部長 中島 洋人 東洋ナッツ食品(株) 代表取締役社長
- 副支部長 柳本 一郎 (株)マルヤナギ小倉屋 代表取締役会長
- 副支部長 寺本 督 (株)淡路屋 代表取締役社長
- 副支部長 光葉 應宏 ゴンチャロフ製菓(株) 代表取締役社長
- 副支部長 安福武之助 (株)神戸酒心館 代表取締役社長

【中央支部】

- 支部長 今津 由雄 今津建設(株) 取締役社長
- 副支部長 高田 誠司 樽五 協和商事(株) 代表取締役社長
- 副支部長 永吉 一郎 (株)神戸デジタル・ラボ 代表取締役

【西神戸支部】

- 支部長 松田 幸治 (株)MANIX 代表取締役
- 副支部長 北浪 孝一 丸正建設(株) 代表取締役社長
- 副支部長 森崎 清登 近畿タクシー(株) 代表取締役社長
- 副支部長 山中 勤 (株)伍魚福 代表取締役社長

11.9 「Web3.0」の概要やビジネス活用について学ぶ

DXセミナー



次世代産業委員会は、「Web3.0（ウェブスリー）」をテーマにセミナーを開催し、約200名が参加した。

基調講演で、ZER01CHI代表の西川勝之氏は、「Web3.0は金融や商品売買、認証のサービスに加え、エンタメや資産管理の履歴など幅広く活用できる。2028年に95兆円の市場規模が予測されている」と説明した。

続いて、アイクラフト(株)によるブロックチェーン活用、(株)アシックスによる新たなライフスタイルの楽しみ方の提供など地元企業の取り組み事例を紹介した。

産業部産業・国際チーム

11.14 神戸の未来のまちづくりを考える

ファッション部会 講演会



ファッション部会は、JTQ(株)代表の谷川じゅんじ氏を講師に迎え、「神戸未来デザイン」をテーマに講演会を開催した。

谷川氏は空間デザイナーとして、自身が推進役を務める群馬県前橋市のスマートシティ構想や海外の都市活性化事例を紹介。これからの社会は、「企業と消費者、地域に良い影響を与える『三方よし』の共助型が求められる」と説明。神戸については「創造的かつ開放的なイメージや、学校が多いことが強み。若い世代や学生が住み続けたいと思える街を実現することが重要」と強調した。

産業部産業・国際チーム

11.16 食品市場の新潮流とビジネスチャンス

食品部会 講演会



食品部会は、(株)矢野経済研究所の飯塚智之氏を講師に迎え、「『食』市場と消費者動向」をテーマに講演会を開催した。

飯塚氏は、「原材料の高騰による値上げにより、金額ベースの市場規模は拡大する一方、消費の落ち込みが懸念される」と指摘。調理の省力化や健康志向への配慮など「トレンドを捉え拡大する市場において商品展開することが重要」と説明した。また、ターゲットマーケティングに重点を置くことで、いわゆるメリハリ消費を取り込むことが可能だと強調した。

産業部産業・国際チーム

11.17 為替相場の見通しと日本経済の行方

化学部会 講演会



化学部会は、(株)第一生命経済研究所首席エコノミストの熊野英生氏を講師に迎え、「為替相場の見通しと日本経済の行方」をテーマに講演会を開催した。

熊野氏は、物価上昇や急激な円安の背景について、国際情勢の変化や米国の金融政策が主な要因であると解説。また、米中経済の悪化で、来年前半の国内景気は後退の可能性があるとの見通しを示した。

一方で、「中小企業も円安を生かし、海外への輸出増で、企業の成長につなげてほしい」とアドバイスした。

産業部産業・国際チーム

11.14 関心の高まる人的資本経営について学ぶ

海運港湾・集客交通観光部会 講演会



海運港湾・集客交通観光部会は、神戸大学経済経営研究所准教授の江夏幾多郎氏を講師に迎え、「『人的資本経営』と企業価値」をテーマに講演会を開催した。

江夏氏は人的資本経営について、「企業と従業員の合意のもと、人材に投資（教育訓練）し、最も生きる場（職務、役割）を提供し続けること」であると解説。社内への導入にあたっては、「制度の運用が重要。人事管理の意義を全社的に共有し、経営者、管理者、人事担当者、そして従業員全員が当事者意識をもって運用に当たるべき」と強調した。

地域政策部

11.15 アフターコロナ時代の繁盛の法則について学ぶ

小売商業・卸売商業・情報産業部会 講演会



小売商業・卸売商業・情報産業部会は、商い未来研究所代表・元「商業界」編集長の笹井清範氏を講師に迎え、「アフターコロナの時代に売れる人がやっている繁盛の法則」をテーマに講演会を開催した。

笹井氏は、全国で地元顧客に愛されているお店の事例を説明し、企業が生き残っていくためには①これまでの常識はもはや通用しない前提に立つ、②お客様の記憶に残る地域一番店を目指す、③商圏外にも認知される強い商品を育てて伝えることが必要だと語った。

中小企業振興部

11.18 空飛ぶクルマを活用した地域創生の可能性を探る

機械金属部会 講演会



機械金属部会は、HYOGO空飛ぶクルマ研究室チーフで(株)BUZZPORT代表取締役の江藤誠晃氏を講師に迎え、「兵庫・神戸の新たな魅力」をテーマに講演会を開催した。

江藤氏は2050年に世界市場規模が120兆円を超えるとの予測もある空飛ぶクルマについて「観光・旅客サービスをはじめ多様な分野で新たなビジネスが生まれようとしている」と解説。その上で、「兵庫県は空飛ぶクルマ産業の担い手を育成・輩出することで業界をリードしていくべき」と持論を述べた。

地域政策部

11.21 国際物流の最新情勢と今後の見通し

貿易部会 講演会



貿易部会は、流通科学大学名誉教授の森隆行氏を講師に迎え、海上コンテナ輸送の見通しに関する講演会を開催した。

森氏は、「英米の港湾ストライキや内陸輸送の混乱がボトルネックになっている。海上運賃がコロナ前の適正水準に戻り落ち着くのは2023年以降」との見解を示した。

また、不確実性の高い時代に入った今、企業行動は経済性・効率性から環境・人権重視にシフトしていることを踏まえ、「今後は持続可能で、安定した輸送には相応のコストがかかるという認識が必要」と解説した。

産業部産業・国際チーム